

お知らせ

Press Information

2010 年 5 月 25 日

クリーンディーゼル車専用のファイナンスプラン 『BlueTEC オートリース 6 年プラン』の取り扱いを開始

- ・ 輸入車初となる 6 年オートリースプログラム
- ・ クリーンディーゼル自動車導入費補助制度を利用する方が対象
- ・ クリーンディーゼル車の普及で地方自治体の税収入増が見込める

メルセデス・ベンツ日本株式会社(以下 MBJ、社長: ニコラス・スピークス、本社: 東京都港区)とメルセデス・ベンツ・ファイナンス株式会社(以下 MBF、社長: ティーロ・シュミットセル、本社: 同上)は、クリーンディーゼル搭載車を対象とした『BlueTEC (ブルーテック) オートリース 6 年プラン』を導入し、本日より全国の正規販売店で取り扱いを開始すると発表しました。

このリースプログラムは、「E 350 BlueTEC」が次世代自動車振興センターの「クリーンディーゼル自動車導入費補助制度」対象車両に指定されたことを受けて設定したもので、輸入車として初めて導入するものです。

これまで、同制度の利用には現金による一括購入が必要でしたが、このリースプログラム導入により、対象車には月額 108,990 円*からお乗りいただくことができますようになります。リースでは、6 年後の残存価格をあらかじめ設定することで月々のお支払額を抑えるほか、税金・登録諸費用・任意保険なども含めることで手続きを簡潔にすることも可能です。

E 350 BlueTEC は2月の発売から3ヵ月間でおおよそ900台を受注しました。これは同期間の E クラスの受注数のおよそ3割にあたります。MBJ では新しいリースプログラムの導入により、クリーンディーゼル車の販売拡大にさらに弾みがつくことを期待しています。

クリーンディーゼル車は同等のガソリン車と比較した場合、燃費は約 4 割、CO₂ 排出量は約 2 割優れており(自社調べ)エコカーとして注目されています。さらに、燃料となる軽油にかかる税(軽油引取税)は地方税となることから、クリーンディーゼル車の普及は環境負荷低減だけではなく地方自治体の税収増加にも貢献します。

添付: 『BlueTEC オートリース 6 年プラン』概要

『BlueTEC オートリース6年プラン』概要

取り扱い開始日: 2010年5月25日

対象商品: オープンエンドリース
クローズドエンドリース(マイレージプラン)

適用金利: 実質年率 4.95%

対象モデル: メルセデス・ベンツ E 350 BlueTEC
メルセデス・ベンツ E 350 BlueTEC ステーションワゴン

対象顧客: 上記対象モデルで、クリーンディーゼル補助金交付を希望されるお客様

* リリース文中にある「月額リース料 108,990 円」は、クリーンディーゼル自動車導入補助制度を活用したうえで E 350 BlueTEC アバンギャルド(消費税込み車両本体価格:7,980,000 円)をクローズドリース(マイレージプラン)にてご利用いただいた場合の金額です。

MBF とは:

1991 年の設立以降、日本におけるメルセデス・ベンツ・カーズのファイナンスサービスや各種金融商品を開発し提供している MBJ の子会社です。



メルセデス・ベンツ E 350 BlueTEC ステーションワゴン(左)、E 350 BlueTEC(右)